

議事録

会議名	第1回あゆみの杜・家 運営推進会議									
日 時	令和7年5月28日(水) 13時30分～14時30分									
場 所	あゆみの杜 創作館									
出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民 地域団体	利用者	利用者 家族	包括支援 センター	近隣 事業所	事業所 職員	その他	合計
	(1)		1(3)		(3)	1	1	2		5(7)

※()は書面会議にて承認を得た方

(あいさつ)

本日は第1回あゆみの杜・家運営推進会議にご参加頂き誠にありがとうございます。また日々あゆみの杜・家へのご理解・ご協力頂きありがとうございます。4月よりトリニティカレッジ出雲を卒業した、ベトナムからの留学生が1名入社しております。この後紹介が出来ればと思います。また急遽少ない人数での開催となってしまいましたが、皆様からの貴重な意見を頂きますようお願い致します。(所長)

議題内容

1. 活動報告

○利用者状況

☆グループホーム 2月実績

入居者数:9名 性別人数:男性0名、女性9名 入院:1名

平均年齢:92.0歳 平均介護度:2.00

☆小規模多機能ホーム 2月実績

利用登録:29名(有料老人ホーム利用者7名) 性別人数:男性10名、女性19名 入院:1名

平均年齢:88.0歳 平均介護度:1.86

通い1日平均:7.3人 訪問1日平均:8.5回 泊まり1日平均:3.0人 長期泊り利用:2名

推進委員からの意見

◆現在定員に空きがない状況だが、利用希望複数名あり。庵の状況はどうか？(職員)

→現在長期が6～7名で、通いが13～14人。骨折で入院され退院されるも自宅に帰ることができず、庵の長期利用されているといった方も居られる。(外部委員)

◆長期や入居希望者は今でも多いか？(職員)

→多い。年金が多い方は養護に入ることができない為、介護度が低い動ける元気な方が入れる施設がない。(外部委員)

◆利用待ちは多いか？(外部委員)

→GH、小規模、有料とそれぞれ利用希望出されている方が多い。また町外に出られている方も多く、連絡を取りながら調整している。(職員)

○日常のサービス内容・行事の報告

・日常の様子・・・利用者さん同士で将棋を指されたり、天気にはいい日は中庭でお茶をされたり畑作業をされる。

・花見ドライブ・・・4月は町内外の桜を見にドライブに出掛け、5月にはぼたん見物に出かける。

・外食(想いを叶えるツアー)・・・5月16日に三次のすし辰に出かける。

【今後の行事予定】

- ・七夕
- ・想いを叶えるツアー・・・随時

推進委員からの意見

◆庵ではどのような行事を行っているか？(職員)

→この時期は桜やぼたん見物に出かけたり、三瓶の方にドライブしている。暖かくなってきたので外出を増やしている。また今後は夜間に花火やホテルを見に行き、非日常的な楽しみの提供を考えている。(外部委員)

○ボランティアの受け入れ状況、行事参加など地域連携への取り組み

- ・ロードレース応援・・・利用者さんと旗を作成し、職員と一緒に旗を振って応援する。
- ・ハーモニカ演奏・・・地域の方によるハーモニカ演奏を不定期で行っていただき、利用者さんが知っておられる曲を演奏して下さったり、一緒に歌って盛り上がる。
- ・トークフォークダンス・・・5月23日(金)に赤来中学校の3年生を対象とした、「飯南町の魅力」や「生きがい」などを話し合うイベントに、あゆみの杜から1名職員が参加する。

推進委員からの意見

- ◆頓原中学校でもトークフォークダンスを実施した為、次回はあゆみにもお願いしたい。(外部委員)
- ◆先日愛寿園の職員のミャンマーの方と一緒にミャンマー料理教室を実施した。是非あゆみの留学生の方にもベトナム料理を教えて頂きたい。(外部委員)

○その他

【会議】

- | | | |
|------------|----------------|-------------|
| ・(株)あゆみ職員会 | 日時:R7年4月22日(火) | 場所:創作館 |
| | 日時:R7年5月22日(木) | 場所:創作館 |
| ・(株)あゆみ幹部会 | 日時:R7年4月28日(月) | 場所:あゆみの杜面会室 |
| ・あゆみの杜主任会 | 日時:R7年5月1日(木) | 場所:あゆみの杜面会室 |
| ・ひやりはっと会議 | 日時:R7年4月17日(木) | 場所:GHホール |

【研修】

- ・お茶の水ケアサービス学院ネット配信サービス研修プログラム活用
4月:「記録の目的」(全職員)
5月:「認知症の人が安心する事例集【1人歩き 2】無断で外出してしまう」(全職員)
- ・法定研修(オンライン実施)
日時:R7年5月12日(月)「管理者の視点で学ぶ 身体拘束防止の考え方と具体策」(松本)
R7年5月16日(金)「感染症の予防とまん延防止」(事務:三島)
- ・防犯研修
R7年5月22日(木)14:00~15:00

警察署より 2 名来所

雲南警察署生活安全課生活安全係まちの安全指導員 松林幸男 氏

雲南警察署頓原駐在所 西川正晃 巡査部長

不審者対応について実技も交えながらお話しいただきました。

【今後の研修予定】

・社内研修(排泄用品メーカー ユニ・チャーム 有田 氏)

R7 年 6 月 10 日(火)、11 日(水)「排泄研修」(全職員)

【設備】

・消火栓工事

R7 年 5 月 20 日(火)不備があり、使用できない状態の為修理・・・業者:出雲ポンプ

推進委員からの意見

◆備蓄はどれくらいあるか？(外部委員)

→3 日分は保管している。行政等の支援が届くまでは自施設で対応できるようにしている。(職員)

◆保健センターには様々な方が来所されるが不審者の対応についてはどうか？(職員)

→不審者が来たことは今のところないが、大声を出される方が居られ、そういった時は男性の職員が対応されている。(外部委員)

○事故の発生状況とその対策

・3 月 16 日に転倒から骨折されてしまう事故が発生。

事故の詳細について、飯南町より聞き取り調査がオンラインにてあり。

飯南町からの指導内容としては以下の通り。

- ① 夜間の転倒発生については、物音など異常を感知した時にはすでに転倒されている事が多く、予防が非常に難しい。スタッフ配置や ICT の活用など検討すること。
- ② 退院に向けて、状態に合わせた環境整備を行うこと。
- ③ 遠慮がちな性格から、職員へ迷惑を掛けたくない思いもあり、自力でベッド移動を試みた。今後介助量が増加すると推測される為、細やかな配慮の元でのケアの継続をすること。
- ④ 家族等へは積極的に情報提供を行うとともに、治療費については十分説明の上、負担者を決定すること。

指摘事項を全職員に共有し、今後介助の対応で困ったら職員で相談し話し合っ、利用者さんに対して安全な介助ができるように考えて、統一した介助が提供できるよう努めていく。

○利用者の健康対策に関する取り組み

・希望される利用者さんのみ、带状疱疹のワクチンを飯南病院にて接種されています。

2.意見交換

推進委員からの意見

◆本日 GH の利用者の方と職員で、あたりやにて食事会を実施する。お酒は飲まないが、酒豪の利用者さんが居られ、あゆみでも毎晩晩酌されている。庵でもお酒を飲まれる方や、こういった取り組み

はされているか？(職員)

→2～3 名居られる。あゆみの想いを叶えるツアーに似ているが、利用者さんの誕生日に希望を叶える取り組みを行っている。自分の担当の利用者さんが飲み会がしたいと言われ、その利用者さんの自宅で一緒にお酒を飲み、泊まったことがある。(外部委員)

◆6 月は中々行事がない為、地域の行事等何かあれば教えて頂きたい。(職員)

→6 月はポピー祭りがある。また頓原公民館で第1・3 水曜日の10 時～12 時にサロンを実施している。1 回 200 円必要だが、お茶とお菓子を提供している。(外部委員)

◆将棋が好きな利用者さんが居られるが、将棋クラブ等ないか？(職員)

→以前はあったが現在は活動されていない。ネット将棋でもしていただけたらどうか。(外部委員)

※次回 ～ 運営推進会議 ～

日時:令和 7 年 7 月 30 日(水曜日) 午後1時 30 分～3時

場所:あゆみの杜 面会室